



NMRパイプテクター



Q すべて 画像 ショッピング 動画 ニュース もっと見る ツール

約 303,000 件 (0.28 秒)

広告 · <https://www.jspkk.co.jp/> · 0120-320-390

### NMRパイプテクター - 配管内の赤錆防止装置

配管更新より低コスト、断水・メンテ不要、特許取得済。既存の配管を安心・安全に延命します。給水管など水道管内の赤サビを防止して、配管寿命を40年以上延命します。

#### 導入実績

累計導入実績数 4,100棟突破! マンション、病院、行政施設など

#### 企業情報

代表ご挨拶、会社案内、採用情報など 1988年創業、東京都渋谷区本社

#### 製品情報

パイプテクター® 配管内の赤錆防止・更生装置

#### お問合せ・無料資料請求

お気軽にお問合せください。24時間365日いつでも無料受付中

<https://www.jspkk.co.jp/products>

### 給水管延命ならNMRパイプテクター NMRPT | 製品情報

日本システム企画株式会社の製品「NMRパイプテクター NMRPT」トップページです。給水管延命なら当社製品の配管内赤錆防止装置NMRパイプテクターNMRPTにお任せ...

<https://ja.wikipedia.org/wiki/NMRパイプテクター>

### NMRパイプテクター - Wikipedia

NMRパイプテクター (えぬえむあーるパイプテクター) は、日本システム企画株式会社が平成7年から発売し、日本、海外ではイギリスをはじめ全世界で4,100件以上導入され...

代表者: 熊野浩行 本社所在地: 日本; 〒151-0073; 東京都渋谷区...

このページに複数回アクセスしています。前回のアクセス: 22/04/19

[https://gijika.com/rate/le\\_nmr](https://gijika.com/rate/le_nmr)

### NMRパイプテクター | 疑似科学 | Gijika.com

2021/06/15 — NMRパイプテクターは、マンションや公共機関向けの水道管の防錆装置であるとされる。冠にあるNMRはMRIなどに応用される「核磁気共鳴 (NMR: Nuclear ...

論理性・体系的性・再現性・公共性

このページに 3 回アクセスしています。前回のアクセス: 22/04/21

<https://premium.ipros.jp> ... すべての製品・サービス

### 住戸数が少ない地区ではNMRパイプテクターの効果がない...

2022/04/28 — 横浜市水道局では次の3つの試験が実施されました。「NMRパイプテクターにより観見公舎における給水管赤錆防止と殺菌用塩素濃度低下防止を検証」、「NMR ...

### 他の人はこちらも質問

NMRパイプテクターの原理は?



NMRパイプテクターの番組は?



フィードバック

<https://www.jhckk.co.jp/nmr-pipetector/shikumai>

### NMRパイプテクターのしくみ

水の凝集の内側に水和電子を利用するため、NMRパイプテクターはある特定の電磁波を発生します。この特定の電磁波を水分子に与えると、磁石のようにN極とS極に分極して...

<https://www.gohongi-clinic.com> ブログ、院長ブログ

### NMRパイプテクター騒動、関連医療機器を検証してみました。

2019/09/05 — 水道管の錆を防ぐNMRパイプテクターという怪しい商品があります。実用化は難しいと考えられているものであっても、大学等の研究機関が研究をすること ...

<https://kanagaku.com> その他

### 【更新】水道局「錆等に効かない」NMRパイプテクター

2019/10/05 — NMRパイプテクターについて横浜市水道局はほとんど、あるいはまったく「効果が確認できない」としました。

このページに 2 回アクセスしています。前回のアクセス: 22/08/02



合格可能性 80 % 基準値 2023

[ホーム](#) ▶ [その他](#) ▶

## 【更新】水道局「錆等に効かない」NMRパイプテクター

🕒 2019年10月5日 🕒 2020年7月22日

### ☰ 目次

- 大学への導入実績
- 【追記】水道局独自の検証では効果確認できず
- 装置の詳細
- 参考1 株式会社アクアエンジ
- 参考2

この記事は2020年6月11日に一定規模の更新をしています。更新前の記事は[こちら](#)をご覧ください。

2014年1月15日に横浜情報文化センターで開催された「はまピョンカップ2013水道局研究発表会・水道局業務改善推進大会」では、**横浜市水道局**保全課の斎藤健太さんによって

“ 特定の電磁波を応用した防錆装置による配水管における残留塩素減少防止効果の検証  
<http://www.cml-office.org/mwatch/magne/yokohama-doc/full02.pdf>

と題した発表が行われました。「特定の電磁波を応用した防錆装置」は**日本システム企画**の商品 **NMRパイプテクター**を指します。

## 横浜市水道局パワポ資料

<http://www.cml-office.org/wwatch/magne/yokohama-doc/full01.pdf>

---

## 大学への導入実績

---

日本教育新聞によれば、同装置は

“ 東京理科大学（野田／神楽坂キャンパス）、日本大学（工学部）、青山学院大学（記念館）など

にも導入実績があります。

※ 日本教育新聞 2013 年 1 月 28 日、「老朽化校舎の給水管を断水せずに更新できる防錆技術」、<http://www.jspkk.co.jp/news/pdf/nihonkyoikushinbun201301.pdf>

---

## 【追記】水道局独自の検証では効果確認できず

---

水道局と「民間企業」との共同調査では

“ 一部の検証場所において配水管内の水道水の残留塩素濃度減少防止の効果

がある結果が得られた **NMR パイプテクター**ですが、その後、水道局が独自に検証を続けたところ、実際には

- 残留塩素濃度減少防止の効果はほとんど
- 配水管内の赤錆の変化についてはまったく

**効果が確認できない**ことが分かりました。

OB が起業した「民間企業」の製品ではありますが、水道局自身は **NMR パイプテクター** の「配水管への.....導入は断念」しました。

## Sources

横浜市, 「『市民の声』の公表」 「水道局がなぜNMRパイプテクターを導入したのか、調査とその結果の公表を求めます」,

<https://cgi.city.yokohama.lg.jp/shimin/kouchou/search/data/31001793.html>, 公表内容基準日

2019年8月13日.

横浜市, 「【配水管 (共同研究) 検証結果】・【配水管 (水道局独自) 検証結果】」,

<https://cgi.city.yokohama.lg.jp/shimin/kouchou/search/data/31001793-0.pdf>, PDF ファイル作成

日 2019年8月8日.

※ 2020年6月11日追記。情報のご提供、どうもありがとうございました。

---

## 装置の詳細

NMRパイプテクターの詳細につきましては、山形大学理学部 天羽優子准教授の解説をご覧ください。

- 「横浜市水道局のNMRパイプテクターの試験結果を読み解く(2019/09/05)」  
<http://www.cml-office.org/wwatch/magne/comment-nmrp-04.html>
- 「横浜市水道局から開示された文書一覧(2019/07/21)」  
<http://www.cml-office.org/wwatch/magne/yokohama-doc>

---

## 参考1 株式会社アクアエンジ

“ 横浜市水道局OBが起業した(株)アクアエンジ (代表取締役 = 白濱英一・元横浜市水道事業管理者) の事業活動が本格化してきた。

水道産業新聞社, 「培った技術力で水道界に貢献へ／横浜水道OBの起業に注目集まる／アクアエンジ」, <http://www.suidou.co.jp/131216.htm>

## 参考 2

- 水道産業新聞 2013 年 12 月 16 日  
「赤水防止に加え残塩維持にも威力」  
<http://www.jspkk.co.jp/news/pdf/suido-shinbun20131114.pdf>
- 日本水道新聞 2013 年 11 月 14 日  
「残塩減少防止に効果」  
<http://www.jspkk.co.jp/news/pdf/suido-shinbun20131114.pdf>

広告

取り替えなくても甦る排水管

大切な財産を守る、  
「更生工事（パイプライニング）」  
という選択肢。

50年の歴史と  
実績からなる  
確かな技術力

株式会社P-C-Gテクノカ



ツイート



シェア



はてブ



LINE



Pocket

CATEGORY: その他

TAGS: #その他